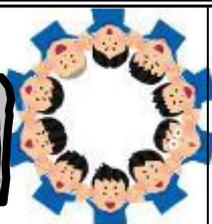


～ かがやく杉谷っ子のために ～

ONE TEAM



島原市立第四小学校
学校だより No.89
令和4年3月22日(火)
文責：校長 大槻浩二

第75回卒業証書授与式

3月17日(木)に第75回卒業証書授与式を挙行政いたしました。晴天の中、一人の欠席者もなく実施できたことが一番の喜びでした。

朝からは、民生委員のみな様が、正門で卒業生を迎え、お祝いの言葉をかけてくださいました。

式では、6年生がこれまでテーマとして掲げた「一致団結」の姿が随所に見られた素晴らしい式でした。また、別れの言葉と歌で感謝の気持ちとこれからの決意を伝えてくれました。5年生は、在校生代表として立派な態度とすばらしい別れの言葉と歌を卒業生に贈ってくれました。

感動いっぱいの卒業式でした！



式 辞

「うんとこしょ、どっこいしょ」

ねずみが、ねこをひっぱって、ねこが、いぬをひっぱって、いぬが、まごをひっぱって、まごが、おばあさんをひっぱって、おばあさんが、おじいさんをひっぱって、おじいさんが、かぶをひっぱって、「うんとこしょ、どっこいしょ」 やっと、かぶは ぬけました。

みなさんが、一年生の時、学習した「大きなかぶ」です。おじいさん一人では、ぬけなかった大きなかぶが、たくさんの人の力で抜ける最後の場面です。力を合わせて、一つのことに取り組み、やり遂げる、みなさんが目指してきた姿と重なります。

「一致団結」「率先・努力・感謝」の学年テーマのもと、三名の担任の先生方と三十七名が目指したゴールの日を迎えました。

さわやかな春の日差しに包まれた今日の佳き日、育友会長 杉永 宏 様のご臨席を賜り、また、保護者の皆さまのご列席のもと、第七十五回卒業証書授与式を挙行政いたしますことに心より感謝いたします。

さて、卒業生の皆さん、あらためて、ご卒業おめでとうございます。六年前、ワクワクした期待に目を輝かせ、入学してきた日を鮮明に覚えています。少々やんちゃで、教頭として教室によく足を運びました。

そのみなさんが、たくましく成長し、学校の頼れるリーダーとなりました。今、一人一人に、卒業証書を手渡すことができたことを、とても嬉しく思います。

今、みなさんの心には、たくさん思い出がよみがえっていることでしょう。六年間の学びや経験が、みなさんを大きく成長させてきました。

特に今年度は、まさに「一致団結」の言葉が示すとおり、一つとなって、集団登校をはじめ、委員会活動、いろいろな行事の場面で、率先して責任を果たしてくれました。中でも、学校全体で取り組んだ「四小スタンダード」では、学校の課題に解決策を考え、自らの姿を手本として低学年に示しながら、学校を引っ張ってくれました。力を合わせるこの素晴らしさと、みなさんが残してくれた姿は、後ろで見守っている五年生をはじめとした下級生へと引き継がれていきます。

また、「一致団結」という言葉は、力を合わせるこの他、「お互いを補い合う」という意味があることを、みなさんの姿から学びました。

人は誰も、得意なことと苦手なこと、長所と短所、強さと弱さがあります。だからこそ、お互いがお互いを知り、認め、カバーし合いながら助け、支え合って物事を成し遂げることが大切だと、みなさんが教えてくれました。

世間は、まだまだ感染症への対応で苦しい状況が続いています。みなさんが、コロナ禍で学んだ、困難なことにも知恵を出し合い、努力することで乗り越えることができるということとを、生きる力として、これからの未来に生かしてほしいと思います。

そして、何より人を思いやることを大切にしてください。残念ながら世界では大きな争いが起き、皆さんと同じ年代のたくさん子どもたちが苦しんでいます。これを遠くの地で起きている関係の無いことだと思わないでください。争いやトラブルの原因は、人を否定的な目で見て、批判すること。その

ことが小さな争いを生み、やがて大きな争いへとつながるので

第四小学校は「友だちのよいところを発見する目をもつ。みんながやさしくなれる言葉の力をつける。」このことを全員の目標にしています。そして、皆さんは、「力をあわせること」「補い合うこと」「支え、助け合うこと」の素晴らしさを体感したはずで「人を思いやること」こそ、これからの予測困難な時代を生き抜く上で必ず必要になる力だと思います。

合わせて、感謝の気持ちを忘れないでください。これまでも、家族、先生方、たくさんの方が、あなたを励まし、背を押し、手を持って引き上げ、やり遂げたことを褒めて、成長させてくれたことを忘れないでください。これからは、その思いに応えていく番です。

これまでの学びや体験を中学校生活でも生かし、力強く生きてください。そして、学んだ知識や経験を、自分のためだけに使うのではなく、周りで困っている人のためにも使ってほしいと思います。これからの未来をみなさんに託します。

さて、保護者のみなさま、お子様のご卒業おめでとうございませう。お子様が立派に成長し巣立っていく今日の姿を見られて、喜びもひとしおのことと拝察いたします。学校として至らない点多々あったとは存じますが、今日まで本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。私も、明日からも、三十七名を見守り応援してまいります。

最後に、みなさんは私の誇りです。あなたたちがいたから先生たちもがんばれました。みなさんと先生方と、保護者、地域のみなさんが一致団結して、大きな大きな成果というかぶを引き抜くことができました。ありがとう。そして、おめでとう。

第四小学校ホームページ

【URL】 <https://4sho.shimabara-edu.com/>

※更新を心がけています。ぜひ、お気に入りへの登録を！



←QR コードで
ジャンプ！